

## 財務状況を全般的に説明する資料

### 平成26年度決算概要について

学校法人会計基準は平成25年4月に改正されましたが、大学法人への適用は平成27年度からとなっています。従って、平成26年度までの会計処理は、改正前学校法人会計基準に準拠しています。

#### 1. 資金収支計算書

資金収支計算書は、学校法人における当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入および支出の内容並びに当該会計年度における現金・預金の収入および支出の顛末を明らかにすることを目的に作成している計算書類です。

当年度の収入合計額は59億8,126万円、支出合計額47億4,141万円となっています。

その結果、収入から支出を差引いた12億3,985万円が次年度繰越支払資金となり、前年度に比べ1億5,164万円の減少となりました。

#### 2. 消費収支計算書

消費収支計算書は、学校法人の当年度の消費収入の内容を明らかにし、消費支出の均衡状態を明らかにするための計算書類です。

消費収入は、寄付金に現物寄付金および、雑収入に退職給与引当金修正戻入が含まれることを除き、ほぼ資金収支計算書の収入と同様の内容となっています。消費支出は、人件費に退職給与引当金繰入額が含まれ、教育研究・管理経費の各支出に減価償却額が加算されていることが、資金収支計算書と異なっています。

消費収入42億5,923万円と消費支出47億1,524万円の結果、収支差額は、45,601万円のマイナスとなり、前年度比1,906万円のマイナスの増加となりました。なお、基本金組入れ前の帰属収支差額では、45,491万円のマイナスとなっています。

#### 3. 貸借対照表

貸借対照表は、会計年度末における学校法人の財政状態を示す計算書類です。

平成26年度末の本法人の資産総額は、159億2,925万円で、負債総額は、21億5,881万円となっています。基本金は、本年度施設設備関係で109万円の組入れを行った結果、283億4,872万円となりました。

消費収支差額と基本金を合算した正味資産の額は、137億7,043万円となっています。

以上